

DDCSV2

【Plug-in for Adobe Illustrator】

ユーザーマニュアル

読み込み対応ファイル形式: CSV

本製品はAdobe Illustrator用のプラグインソフトとなっております。
Adobe Illustratorが正常に動作する場合に対応します。他社のプラグインソフトと同時に動作させると、正常に機能しない可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
ユーザー登録やテクニカルサポート、製品の詳細情報は、ベビーユニバースWebサイトでご案内しております。

▶ <http://www.baby-universe.co.jp/ja/plugin/>

シリアルナンバー／ID(解除キー)の説明

ベビーユニバース・プラグイン製品ではシリアルナンバーおよびID(解除キー)があります。
サポートの際どちらも必要となりますので大切に保管をお願い致します。

表記例)

DD2-5000000 → シリアルナンバー

12345 - 56789 - 01234 - 12345 → ID(解除キー)

ご注意

Illustratorの1ライセンスごとにDDCSV2が1ライセンス必要になります。その他の使用は違法コピーとなり、法律で禁じられております。また、違法コピーが発見された場合には、発見された同じID分の損害賠償をIDの正規ライセンス使用者に請求する場合がございますので、IDは厳重に管理願います。

インストール

インストールする際は必ずIllustratorを終了させた状態で行って下さい。

インストーラからインストールする

【DDCSV2】フォルダを開きます。

Macintoshをお使いの方はフォルダ内の【Installer】、
Windowsをお使いの方はお使いのIllustratorバージョン名のフォルダ内の
【Setup.exe】を起動します。

【Installer】または【Setup.exe】が起動したら、(環境により起動までに多少時間がかかる場合があります。)ご使用のバージョンのIllustratorを選択し、インストールをして下さい。【フォルダ】切替ボタンでIllustratorのバージョンを切り替えます。アンインストールしたい場合は、画面左上の【インストール】ポップアップメニューから【アンインストール】を選択して下さい。

インストールが終了したら、Illustratorを起動します。Illustratorを起動中に、「パーソナライズ」画面が出てきます。使用者の名前と会社名などの所属を入力します。IDの欄にはパッケージに添付の【ID(解除キー)】を正確に入力して下さい。【ID(解除キー)】を入力後【OK】をクリックします。
デモ版として使用する場合は【試用】ボタンを押して下さい。試用には回数制限があります。試用すごに回数が減っていきます。

インストーラからうまくインストールできない場合

ご使用のIllustratorに適したバージョンのフォルダ内の
【DDCSV2】【DDCSV2Tag】【DDCSV2Script】【DDCSV2Sequencer】
【Typeset-Engine】の各プラグインファイルを直接バージョンの合った
Illustratorの【プラグイン】フォルダの第一階層にドラッグ&ドロップし、【TSP】
フォルダを所定の場所(Mac:書類/ Adobe/Illustrator/ Windows: My
Documents/ Adobe/ Illustrator/ にコピーして下さい。



*)TSPフォルダは、以下の場所に置きます。

Macintosh: user / 書類 / Adobe / Illustrator / TSP

Windows: マイドキュメント / Adobe / Illustrator / TSP

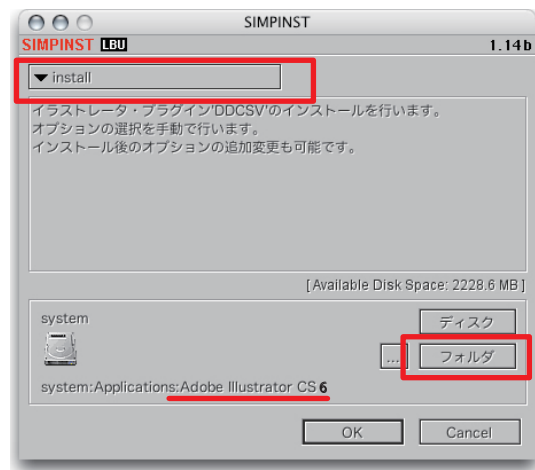
□の部分のデータをインストールする必要があります。



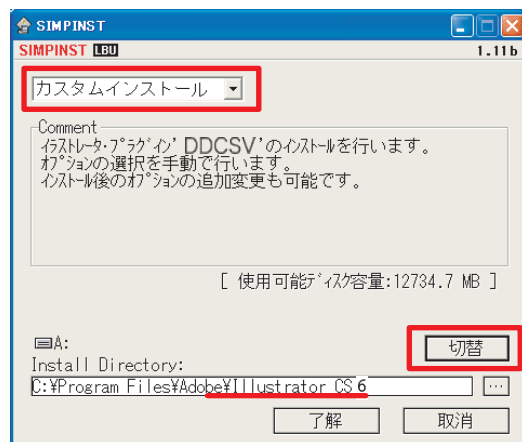
Macintosh 版



Windows 版



Macintosh版インストーラ画面



Windows版インストーラ画面



パーソナライズ画面 (Illustrator起動時)

ユーザー登録

※ユーザー登録をして頂かないとサポートが受けられませんので、いずれかの方法でユーザー登録をお願い致します。

オンラインでのユーザー登録

パーソナライズ画面の「オンライン登録」をクリック。

または、Illustratorメニュー/About Plug-ins/DDCSV...を開いて下さい。その「プラグインについて」の中の、「ユーザー登録」をクリックすると、ベビーユニバースWebサイトのユーザー登録のページが開きますので、IDを入力後、案内に従って下さい。

<http://www.baby-universe.co.jp/cgi/UserReg/index.php>

ベビーユニバースWebサイト>サポート>ユーザー登録

からWebブラウザで直接アクセスも可能です。

※オンラインでのユーザー登録にはご使用のパソコンがインターネットに繋がっている必要がございます。

ハガキからのユーザー登録

パッケージ同梱のユーザー登録ハガキからのユーザー登録も可能です。お手数ではございますが、パッケージ同梱のユーザー登録ハガキに切手を貼り、必要事項をご記入の上、ポストに投函願います。

ユーザーID/シリアルナンバーの説明

ベビーユニバースソフトではユーザID/シリアルナンバーがあります。サポートの際どちらも必要となりますので大切に保管をお願い致します。

表記例)

3800000000 → シリアルナンバー

12345 - 56789 - 01234 - 12345 → ID



Illustratorメニュー>About Plug-ins(BABY-UNIVERSE INC.)
>DDCSV...>プラグインについて

ご使用方法：概要

1. DDCSV2の各パレット

Illustratorメニュー／ウィンドウから、必要に応じて【DDCSV2】【DDCSV2 Tag】【DDCSV2 Script】を選択します。するとIllustrator上に各パレットが表示されます。DDCSV2はIllustratorの他のパレットと同じように使用することができます。

The screenshot displays the DDCSV2 plugin interface within Adobe Illustrator. It consists of three main panels stacked vertically:

- DDCSV2 Panel:** Contains a table with 8 rows of data. The columns are labeled: 郵便番号, 住所, 電話番号, FAX, 役職, 会社名, 部署, 名前, ルビ, 姓, 名, 姓, 名, ルビ, 姓, 名, ルビ. The data is as follows:

	郵便番号	住所	電話番号	FAX	役職	会社名	部署	名前	ルビ	姓	名	姓	名	ルビ	姓	名	ルビ
1	4...	青...	0...	0...	主...	株...	総...	川...	潤...	か...	じ...	0...					
2	7...	黒...	0...	0...	係...	B...	経...	安...	ク...	や...	く...	0...					
3	3...	田...	0...	0...	校...	学...	麻...	楽...	夢...	た...	ゆ...	0...					
4	5...	角...	0...	0...	マ...	ブ...	商...	飯...	章...	い...	し...	0...					
5	7...	鳥...	0...	0...	支...	お...	顧...	信...	大...	し...	だ...	0...					
6	1...	長...	0...	0...	役...	株...	秘...	大...	み...	お...	み...	0...					
7	2...	東...	0...	0...	課...	H...	企...	原...	初...	は...	は...	0...					
8	4...	音...	0...	0...	室...	美...	品...	鈴...	瞳...	す...	ひ...	0...					
- DDCSV2 Tag Panel:** Contains a list of tags with their corresponding titles. The tags are: 郵便番号, 住所, 電話番号, FAX, 役職, 会社名, 部署, 名前.
- DDCSV2 Script Panel:** Contains a text area with the script: `<FIXW W=100>[住所]</FIXW>`.

Arrows point from the explanatory text boxes to each panel:

- DDCSV2 パレット:** ドラッグによる手差しや自動組版により雛形に流し込みたいCSVデータを表示します。
- DDCSV2 Tag パレット:** 雛形作成をアシストします。CSVデータを読み込むとデータ中の1行目の項目名を表示します。
- DDCSV2 Script パレット:** イラストレータのオブジェクトに記述された雛形情報(またはタグ情報)を表示します。

2. DDCSV2の概要

雛形作成をアシストする【DDCSV2 Tag】によって、CSVファイル中の各項目と、イラストレータ上のテキストオブジェクトを関連づけたタグ情報は全て【DDCSV2 Script】に記述されます。また、画像タグや高度なアフレ処理などのスクリプトも全て【DDCSV2 Script】に記述されます。

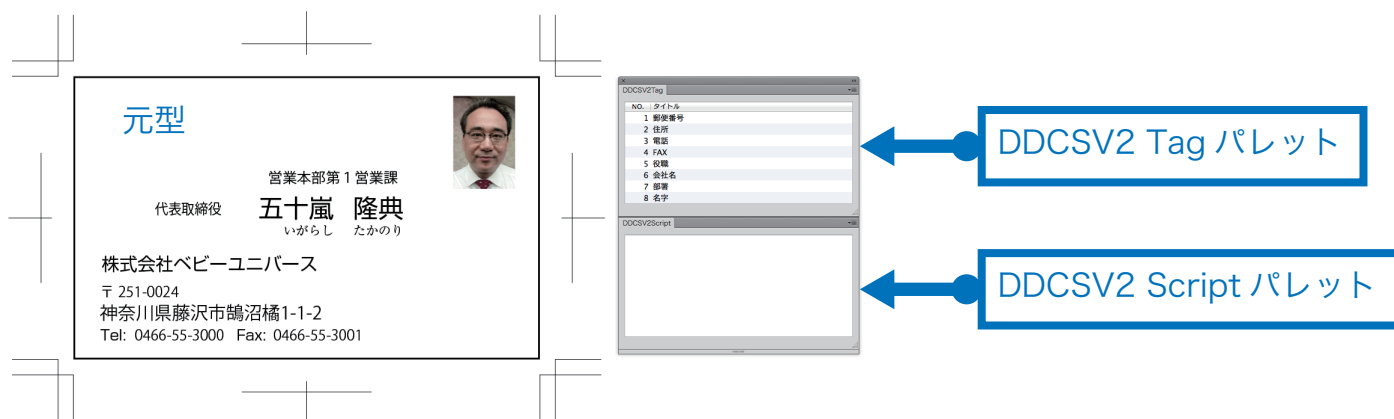
これによってイラストレータ上のテキストオブジェクトに埋め込まれたタグおよびスクリプトは、そのオブジェクトが選択の時に限り表示されますが、このタグ付けされたイラストレータのテキストオブジェクトが、DDCSVの雛形の基本となります。

タグ付けが終わった各テキストオブジェクトをグループ化すると、初めてCSV中の各レコードと対応する雛形として認識できますので、そのグループ化された雛形に向かって、【DDCSV2】に読み込まれたCSV中の各レコードを、ドラッグによって雛形に流し込みます。

雛形の作成：Vol.1

1. 雛形作成の準備

最初に元型となるイラストレータファイルを開きます。(※基本的に雛形作成には元型が必要です)次に、Illustratorメニュー／ウインドウから、【DDCSV2 Tag】【DDCSV2 Script】を選択し、【DDCSV2 Tag】の開くから、必ず1行目に項目名が記述されたCSVファイルを選択します。



2. 雛形作成の基本

基本的に、雛形作成は【DDCSV2 Tag】を使用します。【DDCSV2 Tag】に読み込んだ(CSVファイル中の1行目にある)各項目名は、図のように縦に並びます。

それら各項目を、相対する元型の各テキストオブジェクトにドラッグしていきます。ドラッグが終わると、【DDCSV2 Script】に、図のように、各項目名のタグ情報が記述されます。例：[郵便番号]

※タグ付けするテキストオブジェクトは、テキストパス、テキストボックスどちらも可能ですので、必要に応じて使い分けて下さい。

※【DDCSV2 Script】のタグ情報は、相対するイラストレータ上のテキストオブジェクトが選択されている時にだけ表示されます。

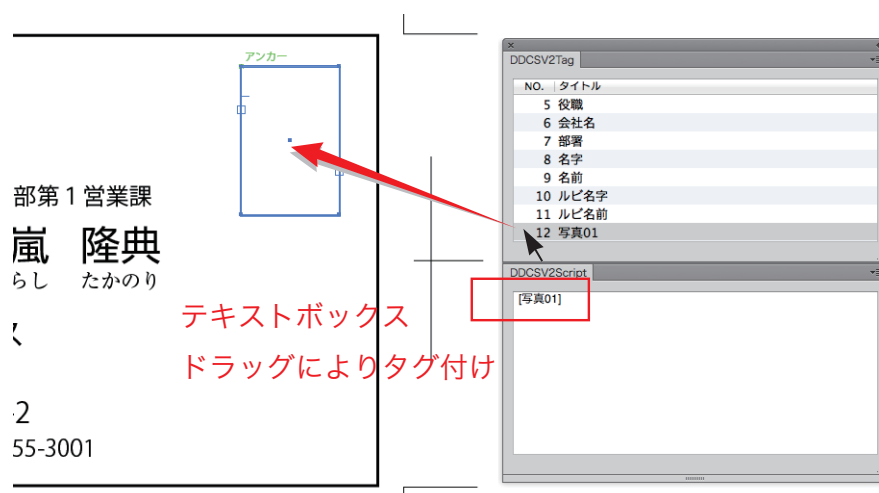
基本的には、このドラッグによるタグ付けの作業を繰り返し、必要なテキストオブジェクトに全てタグ情報を割り当てて行きます。



雛形の作成：Vol.2

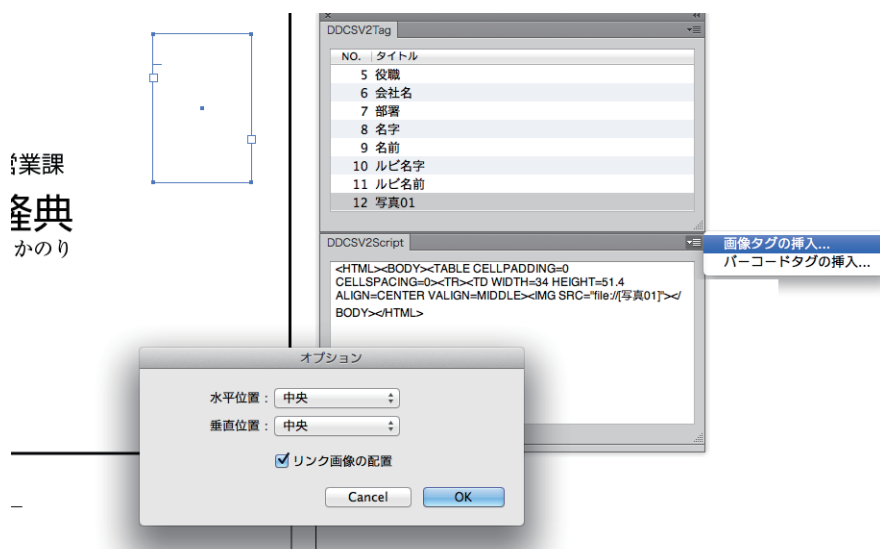
1. 画像(またはバーコード)を扱う場合

画像(またはバーコード)を配置する場合、配置したい領域をテキストボックスで囲みます。この領域より画像が大きい場合には、縦横の比率を変えずに最大で入ります。また、画像が領域より小さな場合には、元画像の大きさを保ち、指定の場所に配置できます。



2. 画像タグ(またはバーコードタグ)の挿入方法

【DDCSV2 Tag】で目的の写真のタグの挿入ができたなら、テキストボックスが選択されている事を確認し、次に、【DDCSV2 Script】のメニュー／画像タグ(またはバーコードタグ)の挿入...を選択します。すると、1.で指定したテキストボックス領域のどの位置に画像を配置するのかを水平・垂直のそれぞれのポップアップメニューで決めます。この時、画像をリンクで配置するのか、貼付けるのか、をチェックボックスで指定します。※流し込みに使用する画像の取り扱いについては商品ウェブページをご確認下さい。

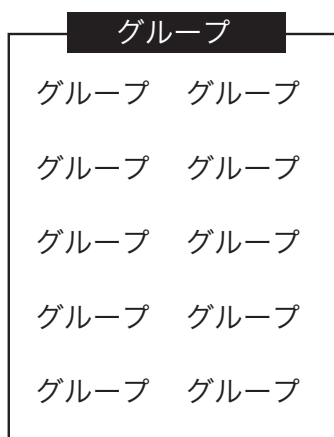


※バーコードを DDCSV2 と連動して作成するには、別売り：Serial Barcode3 が必要になります。

雛形の作成：Vol.3 グループの概念

1. 面付け(大組レイアウト)用雛形作成の方法

タグ付けが完了し、グループ化された小組の雛形を、面付け(または大組みする)する場合、イラストレータのグループ機能を使います。図のように例えば名刺の小組をA4縦に面付けして、10面全てに同じ名刺を流し込みしたい場合、グループ化された小組を10面全てに配置して後、それら10面のグループ化された小組を、さらに1つのグループとする。



2. 面付け(大組レイアウト)用雛形作成の方法

10面を、5面/5面で二組の名刺を流し込みしたい場合、グループ化された小組を5面ずつグループ化する。例えば応用として、10面全てを違う名刺として流し込みたい場合には、個々のグループ化だけで10面レイアウトして、それ以上のグループ化をしない。



流し込み : Vol.1

1.ドラッグによる手差し流し込み

DDCSVの特徴として、ドラッグによる手差しの流し込みが可能です。

【DDCSV2】パレットに表示されている、各レコードから、個別にグループ化されている雛形に向けてドラッグすると、瞬時にレコード毎のデータが流し込みできます。

1度、流し込まれた箇所にも、何度でも新たな流し込みが可能です。

また、ドラッグしてバランスなどの調整ができるので、雛形の作成にもご利用できます。



2.自動組版

【DDCSV2】パレットメニューの自動組版を選択すると、開いている雛形に対して、一気に複数レコードを流し込む事が可能です。その際に、流し込むレコードは、図の通り選択されているコレードから流し込まれるという事が可能になります。

さらに流し込む小組の位置は、イラストレータのグループパレットを使用して、流し込む順番を決めたりもできます。また、グループパレットのロックのオン・オフを使用すると、流し込みたい小組と流し込みたくない小組を制御する事が可能になり、ロックがオンの小組に流し込みはされません。これらを自在に使いこなすと、柔軟で自在な自動組版を行う事ができます。



グループのロックで
流し込みを制限

複数ファイル連続生成：

1. 複数ファイル連続生成

イラストレータ／ファイルメニュー／

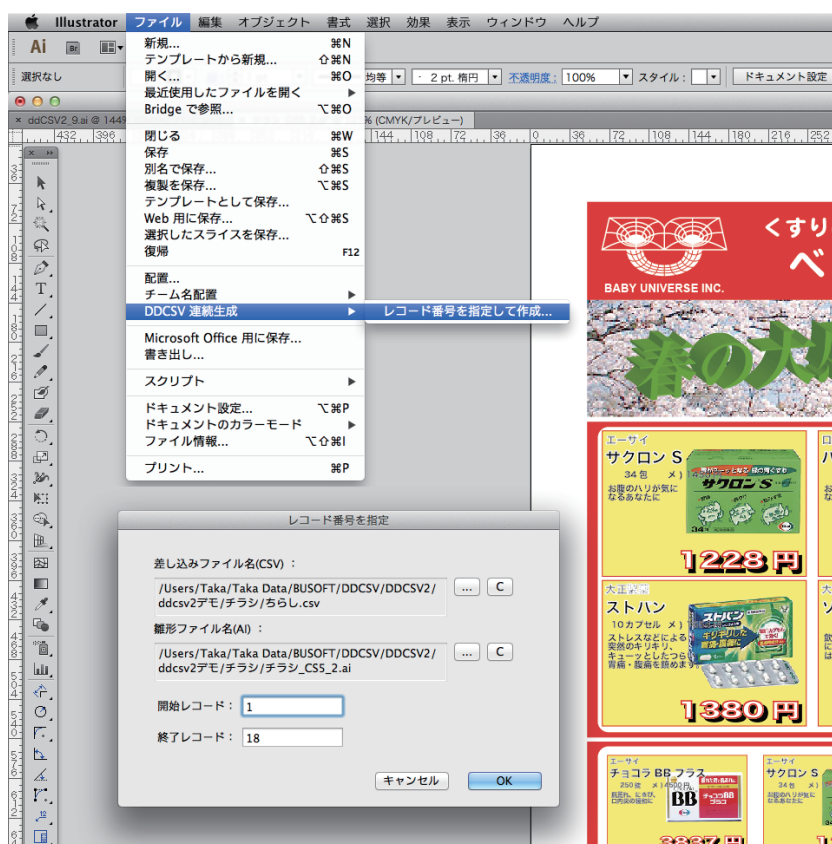
DDCSV連続生成／「レコード番号を指定して作成...」を選択します。

すると図のような連続生成のダイアログが出てきます。

こちらに、差し込みファイル(CSV)を指定します。また、雛形ファイルを指定します。

この時、雛形ファイルを[Ai]、[EPS]、[PDF]の各ファイル形式にすると、そのファイル形式で一気に複数ファイル連続生成が可能です。

また連続生成されたファイルは、自動的に連番を付与され、選択した雛形ファイルと同じ場所に自動保存されます。



CSV データの変更：

1. CSVデータの変更

【DDCSV2】に読み込んだ表組み中の各セルのデータは、その箇所をダブルクリックする事によって修正する事ができます。

修正されたレコードのデータは、【DDCSV2】のドラッグによる手差しの流し込みによって、すぐに確認する事ができます。

データに問題がなければ、【DDCSV2】パレットメニューの「別名で保存...」で出力して、元のデータベースへ最新のデータを戻す事ができます。



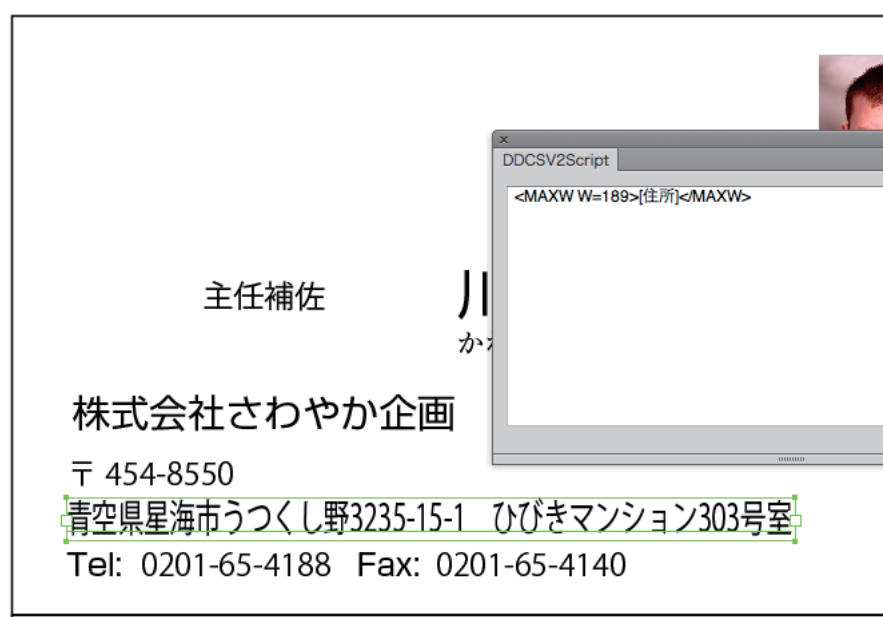
※DDCSV の「データに戻す ...」機能は、DDCSV2 には搭載されていません。

DDCSV2 スクリプト : Vol.1

1. 基本の記述方法

DDCSV2は、【DDCSV2 Tag】を使用すると、どなたでも簡単に基本雛形を作成できます。しかし【DDCSV2 Tag】だけでは、複雑なアフレ処理や、小組を置き換えたりなどの可変処理などは対応できません。これら、プロの方が望まれる可変の自動組版は全て、【DDCSV2 Script】で行います。この【DDCSV2 Script】を活用すれば、あらゆる可変の自動組版処理は行う事が可能になりますが、その為には、ある程度、難易度の高いスクリプトの記述が必要になります。

ここでは、簡単な基本スクリプトの書き方を記載致しますが、ご用意しているスクリプトは非常に多く、これらを組み合わせると様々な可変自動組版が可能となります。



例：スクリプト／MAXWを使用する。

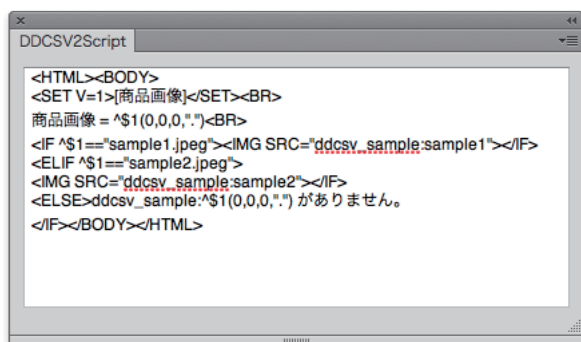
住所を選択した状態で、【DDCSV2 Script】に、
<MAXW W=189>[住所]</MAXW>
と入力します。

この意味は、
住所が長い場合、指定の寸法(今回は189ポイント)になるように縮めて流し込む。というスクリプトの記述になります。189ポイントに短い場合には、そのままのスタイルを保ち流し込まれます。他にも近いスクリプトとして、: [FIX W]などもあります。

<FIXW W=189>[住所]</FIXW>

住所が長くても短くても全て189ポイントになるように、長体や平体を掛けて調整します。

2. スクリプトの記述例:



このように HTML 形式も使用できます。

図は、ある商品画像中に特定の画像があった場合には、その画像が配置されますが、無かった場合には、「その画像はありません」と表示します。
という事を IF 分という条件分岐スクリプトを使用して表記する事が可能。

※スクリプトの詳細な解説は、

製品版に同梱されている「DDCSV2 スクリプト解説書」をご参考とされて下さい。

お問い合わせ

お問い合わせはWebサイトのサポートページ、またはE-mail/FAXにてお願いいたします。

お問い合わせの際はお名前、商品名、シリアルナンバー、ID(解除キー)をご提示下さい。

サポート

<http://www.baby-universe.co.jp/ja/plug-in/support/>

E-mail:

support@baby-universe.co.jp

FAX:

0466-55-3001